

第14回鶴見平和フェスティバル

平和を創る集い in 鶴見

～守ろう憲法9条！ 求めよう世界に平和を！～

日時 2024年5月19日(日)

開場 12:30 開会 13:00 閉会 16:30

会場 鶴見公会堂ホール(京浜東北線鶴見駅西口直結 西友鶴見店6F)

参加費 500円(高校生以下無料)

<プログラム>

○ オープニング 和太鼓演奏(13:00~13:20)

○ 講演1(13:30~14:40)

「イスラエル軍元兵士が語る憲法9条の真価」

講師 ダニー・ネフセタイさん



<プロフィール>

1957年イスラエル生まれ。高校卒業後徴兵制によりイスラエル空軍で3年間兵役を務める。退役後アジア諸国を旅し来日。2008年のイスラエルによるガザ空爆をきっかけに母国を批判するようになり平和活動を開始し、全国で反戦や脱原発をテーマに講演活動を行う。1988年埼玉県秩父に移住。木工房ナガリ家を開設。注文家具、遊具、木工小物、オブジェなどの創作活動を行いながら、講演活動を行う。著書に『国のために死ぬのはすばらしい?』(高文研)、『イスラエル軍元兵士が語る非戦論』(集英社新書)、『どうして戦争しちやいけないの?』(あけび書房)などがある。

○ 講演2(14:50~16:20)

「憲法9条の視点から安保政策の転換を考える」

講師 青井未帆さん 学習院大学法務研究科教授



<プロフィール>

国際基督教大学教養学部社会科学科卒業。東京大学大学院法学政治学研究科博士課程単位取得満期退学。信州大学経済学部准教授などを経て、2011年から学習院大学法務研究科教授。2011年から学習院大学法務研究科教授。研究分野は、憲法学、武器輸出三原則、防衛装備移転、違憲審査など。論文に、「安保三文書改訂と私たちの平和構想力」(世界, 2023年5月号)、「日本国憲法から見た安保3文書の問題点」(季刊自治と分権, 2023年7月号)など。著書に『国家安全保障基本法批判』(岩波ブックレット)、『はじめての日本国憲法 役割は?私たちがとのつながりは?』(PHP 研究所)、『憲法と政治』(岩波新書)などがある。

呼びかけ人 後藤仁敏(鶴見大学名誉教授)

前川雄司(弁護士)

宮澤由美(汐田総合病院院長)

野末浩之(横浜勤労者福祉協会理事長)

主催:第14回鶴見平和フェスティバル実行委員会

連絡先 よこはま健康友の会事務局(045-947-3260)